

Information News 第212号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2022年4月16日～2022年4月22日の期間に発表された、食品に関連する情報を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html#back-number>

★分析テクノからのお知らせ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

4月下旬～5月上旬の営業状況につきましては、弊社ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。どうぞよろしくお願い致します。

<https://food-analab.jp/news/news.php?id=1262>

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

<厚生労働省>

・「第2回 清涼飲料水に係るHACCP等に基づく衛生管理に関する評価検討会」を開催します（開催案内）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25132.html

開催日：令和4年4月25日（月）10：00～12：00（非公開）

・第31回食品衛生管理に関する技術検討会の開催について

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25133.html

開催日：令和4年4月27日（水）10：00～10：30

⇒「サテライトキッチンにおけるHACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書」について確認が行われます。

・薬生食輸発0418第2号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（イタリア産食品のアフラトキシン）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000930428.pdf>

⇒ピスタチオナッツを含むイタリア産食品からアフラトキシンが検出され、当該製造業者の製品に対して検査命令となっています。

・薬生食輸発0422第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（韓国産二枚貝の麻痺性貝毒）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000932646.pdf>

⇒韓国政府が発行した原産地証明書が添付された韓国産二枚貝から規制値を超える麻痺性貝毒が検出され、検査命令の範囲が改正されています。

・薬生食輸発0418第1号「令和4年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（米国産レモンのフェナザキン）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000930433.pdf>

・薬生食輸発0420第1号「令和4年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（韓国産赤とうがらしのヘキサコナゾール及びフィリピン産おぐらのプロフェノホス）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000931413.pdf>

・薬生食輸発0421第1号「令和4年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（韓国産ししとうのテトラコナゾール及びメキシコ産マンゴーのペルメトリン）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000931784.pdf>

⇒以下の農水畜産物について、検査頻度が変更されています。

米国産レモン及びその加工品（簡易な加工に限る。）の農薬フェナザキン：通常⇒30%（強化）

韓国産赤とうがらしの農薬ヘキサコナゾール：30%⇒通常（緩和）

フィリピン産おぐらの農薬プロフェノホス：30%⇒通常（緩和）

韓国産ししとうの農薬テトラコナゾール：通常⇒30%（強化）

メキシコ産マンゴーの農薬ペルメトリン：通常⇒30%（強化）

・薬生食輸発0420第2号「フランス産ナチュラルチーズの取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000931408.pdf>

⇒フランス産ナチュラルチーズについて、リステリア・モノサイトゲネスが検出されたとして、現地にて自主回収が行われています。

・薬生食基発0422第2号・薬生食監発0422第2号「3-アセチル-2, 5-ジメチルフランの取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000932686.pdf>

⇒主に香料として使用されている添加物3-アセチル-2, 5-ジメチルフラン並びにこれを含む製剤及び食品は、令和5年1月1日以降、販売又は販売の用に供するための製造、輸入、加工、使用、貯蔵若しくは陳列を自粛するよう求められています。

・薬生食監発0422第5号「フランスから輸入されるめん羊肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000932711.pdf>

<消費者庁>

・食品ロス削減に取り組む民間団体の事例を追加しました。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/case/private.html

<厚生労働省 食品衛生申請等システム掲載の回収情報>

アレルギー	13件
消費/賞味期限	8件
添加物	2件
寿司：赤色102号	
酒類：アスパルテーム	
異物	1件
焼き菓子：プラスチック片混入	
農薬/動物用医薬品	1件
韓国産生鮮ししとう：農薬テトラコナゾール	
その他	5件
味噌：製造所無記載	
油脂：営業許可範囲外	
肉製品：包材間違い	
加工魚介類：保存温度誤記	
うどん：間違えて蕎麦をセット	

計30件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

1位	2位	3位	4位	5位
4/ 9- 残農/動薬	官能/物性	異物	アレルギー	栄養/機能
4/ 2- 残農/動薬	官能/物性	異物	アレルギー	栄養/機能

↓残留農薬/動物用医薬品のページはこちらです↓

<https://food-analab.jp/service/pesticide.html>

★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。

※万一、お客様の所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

インフォメーションニュース係
Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番
[TEL:043-237-5676](tel:043-237-5676) FAX:043-237-2912
[URL:https://food-analab.jp/](https://food-analab.jp/)

